

令和2年度

赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り



令和2年12月1日
校長 柴田 佳世子

2020年も最後の月となりました

短縮された夏休み後から約3ヶ月半が経ちました。夏の暑さにも、コロナウイルスにも負けず、2020年最後の月を迎えています。11月に入り、感染拡大の不安が拭えない日々が続きます。しかし、生徒たちは本当に良く頑張って学校生活を送っています。悩んだり、落ち込んだりすることも全部含めて、仲間と共に学習、行事、部活動等、一生懸命取り組んでいる生徒たちへのご支援を、今後もよろしくお願いいたします。

人権講演会

国連NGO横浜国際人権センター会長をお招きし、11月17日（火）に人権教育講演会を実施しました。5時間目に2、3年生と7組、6校時目に1年生と分散しての開催となりましたが、「愛と正義に生きる一国境なき医師団ー」のDVDを視聴し、命の尊さ、国際理解や人としての思いやりの気持ちなど人権について理解を深め、改めて考える機会となりました。

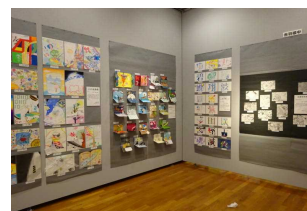
自分も、そして周りの人も、みんなで幸せに生きていくことができる社会になるために、人権意識をこれからも大切にしたい生活を送ってほしいと願っています。

後期生徒総会開催

11月25日（水）6校時に放送にて後期生徒総会が実施されました。新生徒会本部役員が初めて運営する生徒総会でした。常任委員長も2年生となり、各クラスで事前に読み合わせた議案書から出た質問にも、放送及び掲示できちんと回答していました。コロナ禍により全校生徒顔を合わせてとはいきませんでした。よりよい学校生活のために一生懸命活動していこうとする気概が感じられ、今後の活動がとても楽しみです。

茅ヶ崎寒川地区中学校美術作品展

すでにお知らせしたとおり11月14日（土）～12月6日（日）茅ヶ崎市美術館にて、地区中学校美術作品展が開催されています。地区16校の中学生の作品が展示され、本校の生徒の作品も数多く出品されています。私も出かけましたが、コロナ禍においても中学生のパワーあふれる創造的な作品の数々に圧倒され、心満たされる時間となりました。今週末まで開催しています。みなさんも是非お出かけください。



美術とは、みんなが自由に心を表現するところ。
美術とは、言葉にできない自分を表現するところ。
(地区中学校美術作品展 リーフレットより)

◇丁寧・着実な7組の活動 校長室前に7組さんの素敵な作品が展示されています。



○コロナウイルス感染拡大予防

テレビや新聞で報道されているとおり、11月に入りコロナウイルス感染症の罹患者数が増加しています。インフルエンザの感染にも気をつけなければならない季節になっていますが、感染予防として気をつけなければならないことは、今までと何ら変わりはありません。手洗いの徹底、マスクの着用、三密を避けること。少々寒いかもしれませんが、教室の換気は大切です。自分の健康と周りの大切な人の健康を守るために、やるべき事を確実にやっていきましょう！

今後の予定について



ふれあい講座中学生と大人のつどい

例年2月に地域の皆様のご協力により実施していた「ふれあい講座中学生と大人のつどい」ですが、コロナウイルス感染拡大に鑑み、今年度は中止することにしました。地域の皆様との貴重なふれあいの場であり、日常の学校生活では味わえない体験の場でしたが、今年度はこのように判断しました。ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

12月の主な予定

2日(水)、3日(木)	1、2年生 後期中間テスト
2日(水)～4日(金)	3年生個別面談
7日(月)、8日(火)	
11日(金)	1年生交通安全教室
24日(木)	大掃除・全校集会(放送)
25日(金)～1月5日(火)	冬季休業
1月6日(水)	全校朝会

